

保健医療学研究科ディプロマ・ポリシー（修了認定・学位授与に関する方針）

「至誠一貫」の精神のもと、看護師、保健師、助産師、理学療法士、作業療法士等の資格の違いを超え、保健医療全体についての高度な知識を備え、高い専門性に基づく臨床実践と臨床研究でリーダーシップを発揮し、チーム医療を推進できる人材育成のために、修了までの達成目標を以下に列挙する。

1. 保健医療分野において深い学識と専門性、高度な臨床実践能力や研究能力を有する。
2. 保健医療に関連したそれぞれの専門職と学術的連携・協調をもち、保健医療分野でリーダーシップを発揮する能力を有する。
3. 円滑なコミュニケーションのもと、地域の保健、医療、福祉に寄与する能力を有する。
4. 保健医療分野における諸問題を科学的に検証し、解決・研究する能力を有する。
5. 生涯にわたり研鑽し、チーム医療を実践できる能力を有する。
6. 専門職業人養成として高度な知識、強い責任感、豊かな人間性を持ち、保健医療分野で活躍できる能力を有する。